U-17 地域トレーニングキャンプ（北海道）

【日　　時】2021 年 11 月 9 日(火)・10 日(水)
【会　　場】札幌サッカーアミューズメントパーク
【参加人数】フィールドプレーヤー　22 名
　　ゴールキーパー　　4 名　　計 26 名
【担 当 者】北海道サッカー協会技術委員会Ｕ－１６部員　岡田　慎司

【担当コーチコメント】
昨日までウォーミングアップを半ば適当に行っていた選手が、今日は集合３０分前に来て自身で体をほぐし筋肉に刺激を入れはじめる。
これは 2021 U-17 地域トレーニングキャンプ北海道２日目の朝の一幕です。

本キャンプの監督である JFA コーチ鈴木貴浩氏の「本気を変える」指導により、参加選手のプレーの質とインテンシティはセッションが経過すると共に上がっていきました。
また２日間 U-17 日本代表監督の森山佳郎氏と JFA フィジカルフィットネスプロジェクトの小粥智浩氏にもご指導いただき、「まだまだ」「もっともっと」とプレーに関する意識が変化していっただけではなく、選手としての食事やセルフケアへの意識も大きく変わり、前述のような行動の変化が見られました。
キャンプ最終日は大学生の A チームとトレーニングマッチをさせていただきましたが、U-17 北海道は２－１で勝利することができました。格上相手の簡単ではない試合でしたが、選手一人ひとりが本気で挑み、高い強度を保ちながら質を追求した成果だと感じています。

加えて候補選手２６名に辞退者がいなかったこと、その２６名が故障なく全ての活動に参加できたこと、多くの指導者の方が本キャンプの見学に来てくださったことも北海道のサッカーにとって大きな成果です。
選手、スタッフ、指導者が今回のキャンプで経験した“プレーの基準”と“行動の基準”を、各チームやブロックに持ち帰り波及させることが北海道サッカーのレベルアップの一助になると確信しています。

本キャンプは全ての参加者にとって有意義な活動となりました。実施に際して様々な場面でご尽力いただいた方々、本当にありがとうございました。

2021 U-17 地域トレーニングキャンプ北海道　主担当
北海道サッカー協会技術委員会Ｕ－１６部員
岡田　慎司